

社会福祉法人さくら福祉会
特別養護老人ホームさくらホーム山形
(ユニット型指定介護老人福祉施設)
重要事項説明書

あなたに対する施設サービス提供開始に当たり、当事業者があなたに説明すべき重要事項は、次のとおりです。

1. 法人の目的

1. 私たちは、入居者に安全と安心を提供します
2. 私たちは、入居者に質の高い環境と空間を提供します
3. 私たちは、明るい職場を作ります

2. 事業者の概要

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 法人名 | 社会福祉法人さくら福祉会 |
| (2) 法人代表者 | 理事長 佐藤 正視 |
| (3) 所在地 | 山形県酒田市中牧田丸福 171 |
| (4) 電話番号 | 0 2 3 4-6 2-2 9 4 1 |
| (5) F A X 番号 | 0 2 3 4-6 1-4 0 1 6 |
| (6) インターネットアドレス | http://sakura-welfare.sakura.ne.jp/ |
| (7) 設立年月日 | 平成7年5月1日 |
| (8) 事業の概要 | 定款の目的に定めた事項
1、第1種社会福祉事業
2、第2種社会福祉事業
3、公益事業 |

3. 事業所の概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 事業所の種類 | 指定介護老人福祉施設
山形市 0 6 7 0 1 0 3 5 3 0 号 |
| (2) 事業所の目的 | 施設は、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、入居者の居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるようにすることを目指します。 |
| (3) 事業所の名称 | 特別養護老人ホームさくらホーム山形 |
| (4) 事業所の所在地 | 山形県山形市嶋北三丁目14番24号 |
| (5) 電話番号 | 0 2 3-6 7 4-7 3 0 3 |
| (6) 事業所長(管理者) | 施設長 縄 美枝子 |
| (7) 当事業所の運営方針 | 施設は、地域や家庭との結び付きを重視した運営を行 |

い、市町村等保険者（以下「保険者」という。）、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、他の介護保険施設その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

平成24年4月1日

(8) 開設年月

(9) 利用定員

80人（1ユニット10人×8ユニット）

要介護3～5の介護認定を取得している方に限ります。ただし、要介護1・2の方のうち以下の要件のいずれかに該当し、在宅での日常生活を営むことが困難な方は特例入所の対象となる場合があります。

- ①認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。
- ②知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られること。
- ③家族等による深刻な虐待が疑われること等により心身の安全・安心の確保が困難であること。
- ④単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分であること。

4. 職員の配置状況

当施設では、ご利用者に対して指定介護福祉施設サービスを提供する職員として、以下職種の職員を配置しています。職員の配置については、指定基準を遵守しています。

	常勤	非常勤	計	勤務体制	保有資格
管理者（施設長） （施設の業務を統括する）	1		1	8：30～17：30	社会福祉主事任用資格
医師 （入居者の診療及び保健衛生の管理指導の業務）		1	1	週1回 毎週金曜日 13：00～15：00	医師免許
事務職員 （施設の庶務及び会計事務）	2以上		2	8：30～17：30	社会福祉主事任用資格 2名
介護支援専門員 （入居者の介護支援、施設サービス計画の作成に関する業務）	1以上		1	8：30～17：30	介護支援専門員 1名
生活相談員 （入居者の入退所、生活相談及び援助の企画立案・実施に関する業務）	1以上		1	8：30～17：30	社会福祉士 1名

介護職員 (入居者の日常生活の介護、相談及び援助の業務)	30以上	0	30以上	7:00~16:00 7:30~16:30 8:30~17:30 9:00~18:00 9:30~18:30 10:00~19:00 10:30~19:30 11:00~20:00 13:00~22:00 21:45~7:45 9:30~15:30 9:00~17:00 10:00~16:00 9:30~16:30 9:00~16:00	介護福祉士 22名 初任者研修 1名 なし 7名
看護職員 (入居者の看護、保健衛生の業務)	4以上	1以上	5以上	7:30~16:30 8:30~17:30 10:00~19:00	看護師 4名 准看護師 1名
機能訓練指導員 (入居者の機能回復、機能維持に必要な訓練及び指導)	2以上	0	2以上	8:30~17:30	作業療法士 2名
管理栄養士 (給食管理、入居者の栄養指導)	1以上		1以上	8:30~17:30	管理栄養士 1名

5. 当施設の設備の概要

冷暖房設備完備

室名	部屋数	室名	部屋数
居室	80室 (全室個室)	特別浴室 (2階3階)	2ヶ所
洗面所	各居室内に設置	相談室	2ヶ所
脱衣・浴室	2ヶ所 (3階4階)	医務室	1ヶ所
トイレ	3ヶ所 (ユニット毎) 他	静養室	1ヶ所
汚物・洗濯室	1ヶ所 (1階)	理美容室 (2階)	1ヶ所
共同生活室	8ヶ所 (ユニット毎)	多目的ホール	1ヶ所

6. サービスの内容

提供するサービスの内容は、次のとおりです。

サービス	内 容
①居室	すべて1人部屋の居室になります。(定員80名)
②食事	・入居者の食事は、栄養並びに入居者の身体の状況及び嗜好を考慮して、適温に配慮し、入居者が自分のペースで食事を摂ることが出来るよう十分な時間を確保する。基本的な食事時間は次のとおりとするも、入居者の生活習慣を尊重した適切な時間に提供するよう支援していきます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として朝食は7時30分から、昼食は12時から、夕食は18時からとじていますが、希望により時間をずらして食べることも可能です。 ・入居者が相互に社会的関係を築くことができるよう、その意思を尊重しつつ、入居者が共同生活室で食事が摂れるよう支援し、共同生活室で食事を摂ることができない入居者にあつては、居室に配膳し必要な食事補助を行うものとする。
③入浴	週に2回以上入浴していただきます。 ただし、状態に応じ、清拭となる場合があります。
④介護	<ol style="list-style-type: none"> 1 介護は、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援するよう、入居者の心身の状況等に応じ、適切な技術をもって行う。 2 入居者の日常生活における家事を、入居者がその心身の状況等に応じて、それぞれの役割を持って行うために適切な支援を行う。 3 身体の清潔を維持し、精神的に快適な生活を営むことができるよう、適切な方法による入浴の機会を提供する。ただし、入居者の体調不良等のやむを得ない場合には、清拭を行うことをもって入浴の機会の提供に代えることとする。 4 心身の状況に応じて、適切な方法により、排泄の自立について必要な援助を行う。 5 オムツを使用せざるを得ない入居者のオムツを適切に随時取り替える。 6 褥瘡が発生しないよう適切な介護を行うとともに、発生を予防するための体制を整備する。 7 前各項に規定するもののほか、離床、着替え、整容等の介護を適切に行う。 8 施設は、常時一人以上の常勤の介護職員を介護に従事させるものとする。 9 施設は、入居者の負担により、当該施設の職員以外の者による介護を受けさせない。 10 施設は、入居者の生命または身体を保護するため、緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束その他の行動を制限する行為を行わない。 11 前項の身体的拘束を行う場合は施設の定める「身体拘束適正化の指針」を遵守し、三原則の徹底検証、入居者・家族への説明と同意、記録、再検討を重ねていく。
⑤機能訓練	入居者に対し、施設サービス計画に基づいてその心身の状況等に応じて、日常生活を営むのに必要な機能を回復し、又はその減退を防止するための訓練を行います。
⑥生活相談	常勤の生活相談員が、常に入居者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、入居者または家族に対し、その相談に適切に応じると共に、必要な助言その他の援助を行います。
⑦健康管理	年間1回、健康診断を行います。日程は、別途ご連絡します。 また、隔週金曜日、13時00分から15時00分まで嘱託医師より診察を受けることができます。
⑧社会生活上の便宜	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設は、入居者の嗜好に応じた趣味、教養又は娯楽に係る活動の機会を提供するとともに、入居者が自律的に行うこれらの活動を支援するものとする。 2 施設は、入居者が日常生活を営むのに必要な行政機関等に対する手続きについて、その者又は契約代理人（家族等）において行うことが困難である場合は、その者の同意を得て、代わって行うものとする。

	3 施設は、入居者の契約代理人（家族等）との連携を図るとともに、入居者とその契約代理人（家族等）との交流等の機会を確保するよう努めるものとする。
⑨理容サービス	当施設では、月2回理容サービスを実施しております。料金は別途かかります。
⑩日常生活品購入代行	介護以外の日常生活品の購入代行業を申し込むことができます。

7. 利用料金

(1) 基本料金

①施設利用料（特に断りがない場合は日額）

下記の料金表によって、各入居者の要介護度に応じたサービス利用料金から介護保険給付費額を除いた金額(自己負担額)と居室と食事に係る自己負担額の合計金額をお支払い下さい。(介護保険給付費額は、各入居者の介護保険負担割合証に記載された負担割合に応じて異なります。)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
介護福祉施設サービス費	6,700円	7,400円	8,150円	8,860円	9,550円
個別機能訓練加算（Ⅰ）	120円				
看護体制加算（Ⅰ）ロ	40円				
日常生活継続支援加算（Ⅱ）	460円				
夜勤職員配置加算（Ⅱ）ロ	180円				
介護職員等処遇改善加算（Ⅱ）	1月につき 所定単位×136／1000円				
療養食加算 ※	60円（1日3回を限度）				
精神科医療養指導加算	50円				
入院・外泊時費用 ※	2,460円				
初期加算 ※	300円				
看取り介護加算Ⅰ ※	死亡日以前31日～45日以下	720円			
	死亡日以前4日～30日以下	1,440円			
	死亡日の前日及び前々日	6,800円			
	死亡日	12,800円			

※は該当者のみ。

加算の内容

・個別機能訓練加算（Ⅰ）

機能訓練指導員その他の職種の者が共同して個別機能訓練計画を作成し実施する場合。

・看護体制加算（Ⅰ）ロ

常勤の看護師を1名以上配置している場合。

・日常生活継続支援加算（Ⅱ）

居宅での生活が困難であり、介護老人福祉施設への入所の必要性が高いと認められる重度の要介護状態の方や認知症である方を積極的に入所させるとともに、介護福祉士を有する職員を手厚く配置し、質の高いサービスを提供する体制を確保している場合。

・夜勤職員配置加算（Ⅱ）ロ

夜勤を行う介護職員又は看護職員の基準数に1を加えた数以上を配置した場合。

・介護職員処遇改善加算（Ⅱ）

厚生労働大臣が定める基準に適合する介護職員等の処遇改善を実施している場合。

1月当たりの総単位数にサービス別加算率（13.6%）を乗じた額となります。

・療養食加算

医師の発行する食事箋に基づき、入所者の年齢、心身状況によって適切な内容の療養食を提供した場合。

・入院・外泊時費用

入所者が入院し、または外泊した場合（1回の入院または外泊の期間連続して6日間、月をまたぐ場合は連続して12日間まで所定単位数に代えて）

・初期加算

施設での生活に慣れるために様々な支援を必要とするため。（新規入所してから30日間および、30日以上入院後の再入所から30日間）

・看取り介護加算Ⅰ

医師が終末期にあると判断した入所者について、医師、看護師、介護職員等が看取りに対する計画を作成し、本人または家族等の同意を得ながら看取り介護を行った場合。

（死亡前45日を限度として、死亡月に加算する）

②食費、居住費

	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階
食費	300円	390円	650円	1,360円	1,445円
居住費	880円	880円	1,370円	1,370円	2,066円

（2）その他の料金

理容料	実費
日常生活品購入代行	購入依頼品の購入に要した金額の実費
その他	上記のほかレクリエーション費用等は実費

（3）支払方法

「特別養護老人ホームさくらホーム山形利用契約書」第7条（料金）によります。

8. 退所の手続き

①入居者の都合で退所される場合

退所を希望する日の7日前までにお申し出ください。

②自動終了

次に掲げる事由に該当した場合は、双方の通知がなくとも、自動的にサービスを終了します

- ・ 入居者が他の介護保険施設に入所した場合
- ・ 入居者が要介護認定の更新において、自立又は要支援と認定された場合
- ・ 要介護認定において要介護 1、2 となった場合。

ただし、要介護 1・2 の方のうち以下の要件のいずれかに該当し、在宅での日常生活を営むことが困難な方は特例入所の対象となる場合があります。

- ①認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。
- ②知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られること。
- ③家族等による深刻な虐待が疑われること等により心身の安全・安心の確保が困難であること。
- ④単身世帯である同居家族が、高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分であること。
- ⑤入居者が逝去した場合。

③サービスの終了

次に掲げる事由に該当した場合は、退所していただく場合がございます。この場合は、契約終了 30 日前までに通知いたします。

- ・ 入居者がサービス利用料金の支払いを正当な理由なく 1 カ月以上遅延し、事業者が契約者に対し、料金を支払うように勧告したにもかかわらず 30 日以内に支払われず、さらに文書により 7 日以上の期間を定めて督促するも、その期間内に滞納額を全額支払われない場合
- ・ 入居者が当施設や当施設の従業者又は他の入居者に対して、この契約を継続し難い背任行為を行った場合
- ・ 入居者が病院又は診療所に入院し、明らかに 3 か月以内に退院できる見込みがない場合又は入院後 3 か月経過しても退院できないことが明らかになった場合
- ・ やむを得ない事情により当施設を閉鎖又は縮小する場合

9. 当施設利用に当たっての留意事項

面会	おおむね午前 8 時 30 分より午後 5 時までにご利用します *感染症等の状況により、面会の制限をさせていただく場合がございます。
外泊・外出	3 日前までに申し出てください
飲酒・喫煙	飲酒、喫煙は禁止
設備・器具の利用	建物や備品及び貸与物品は大切に扱うこと
所持品の持ち込み	施設に申し出ること
宗教活動・政治活動	施設内での他の利用者に対する宗教活動及び政治活動は行わないこと

10. 非常災害対策

非常災害時の対応	「特別養護老人ホームさくらホーム山形消防計画」により対応します。			
防災設備	設備名称	有・無	設備名称	有・無
	自動火災報知機	あり	防火扉	あり
	誘導灯	あり	屋内散水栓	あり
	スプリンクラー (各居室)	あり	非常通報装置	あり
	カーテン等は防煙性能のあるものを使用しています。			

◎ 防災訓練・・・年2回防災訓練の実施

◎ 消防計画・・・平成24年4月1日より定める（令和7年4月1日見直し）

◎ 防火責任者・・・庄司 良平

11. 事故発生時の対応

入居者に対する指定介護福祉施設サービスの提供により事故が発生した場合は速やかに市、保険者、入居者の家族に連絡を行うとともに必要な措置を講じる。

連絡するに当たっては、あらかじめ家族へ緊急連絡先を確認し対応する。

入居者に対する指定介護福祉施設サービスの提供により賠償すべき事故が発生した場合は損害賠償を速やかに行う。

12. 虐待の防止に関する事項

1. 施設は、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。
2. 虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的開催するとともに、その結果について職員へ十分に周知する。
3. 虐待の防止のための指針を整備する。
4. 職員に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する。
5. 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。
6. 前2号に規定する委員会は、テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。
7. 施設は虐待または虐待が疑われる事案を発見した場合は、速やかに関係機関に通報するものとする。

13. サービス内容に関する相談・苦情の窓口

◎ 当施設ご利用相談・苦情窓口

電話番号・・・023-674-7303

受付時間・・・8時30分～17時30分

担当部署・・・苦情相談担当窓口 生活相談員 鈴木日奈子

苦情解決責任者 施設長 縄 美枝子

◎ 第三者苦情委員

高橋 宏明 住 所 990-0885 山形市嶋北三丁目1番地20号

電話番号 090-7327-3998

大滝 栄子 住 所 990-0885 山形市嶋北三丁目13番地8号

電話番号 023-600-1585

◎ 行政機関その他苦情受付機関

山形市役所介護保険課

所在地・・・山形市旅籠町2-3-25

電話番号・・・023-641-1212（内線662）

受付時間・・・8時30分～17時15分

天童市役所市民部社会福祉課介護係

所在地・・・天童市老野森一丁目1番1号

電話番号・・・023-654-1111

受付時間・・・8時30分～17時00分

国民健康保険団体連合会介護サービス推進室

所在地・・・寒河江市大字寒河江字久保6番地

電話番号・・・0237-87-8006

受付時間・・・9時00分～16時00分

※上記以外の場合、該当地域の保険者（市町村）へお問い合わせください。

14. 第三者による評価の実施状況

第三者による評価 の実施状況	1. あり	実施日	
		評価機関名称	
		結果の開示	1あり 2なし
	2、 <u>なし</u>		

15. 協力医療機関等

入居者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師又は下記の協力医療機関へ連絡を行う等の必要な措置を講じます。

名称： 山形市立病院 済生館

住所： 山形県山形市七日町一丁目3番26号

名称：医療法人社団 笹原歯科医院

住所：山形県山形市五十鈴三丁目9番23号

15. 緊急連絡先

氏名	
住所	〒
電話番号	() -
続柄	

令和 年 月 日

特別養護老人ホーム さくらホーム山形入所にあたり、本書面に基づき重要事項を交付、説明しました。

事業者 社会福祉法人 さくら福祉会
名称 特別養護老人ホーム さくらホーム山形
所在地 山形県山形市嶋北三丁目14番24号
説明者 所属 施設介護課 (相談員又は介護支援専門員)

氏名 生活相談員 鈴木 日奈子 印

本書面により、事業者から重要事項の交付、説明を受けました。

入居者 住所

氏名 印

代理人 住所

氏名 印

利用者との関係